

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成31年4月11日 (2019.4.11)

【公表番号】特表2018-511793(P2018-511793A)

【公表日】平成30年4月26日 (2018.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2018-016

【出願番号】特願2017-546775(P2017-546775)

【国際特許分類】

G 0 1 C 3/06 (2006.01)

G 0 1 B 11/00 (2006.01)

G 0 1 B 11/24 (2006.01)

【F I】

G 0 1 C 3/06 1 2 0 Z

G 0 1 B 11/00 H

G 0 1 B 11/24 K

G 0 1 C 3/06 1 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月1日 (2019.3.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3 0】

少なくとも1つの対象物 (1 1 2) の光学的検出のための方法であって、以下の工程、

- 少なくとも1つの縦方向光センサ (1 1 4) を使用して少なくとも1つの縦方向センサ信号を生成する工程、ここで、縦方向センサ信号は、変調された光ビーム (1 3 4) によって縦方向光センサ (1 1 4) のセンサ領域 (1 3 0) の照明に依存し、縦方向センサ信号は、照明の全パワーが同じである場合、センサ領域 (1 3 0) の変調された光ビーム (1 3 4) のビーム断面と照明の変調の変調周波数 (1 3 8) に依存し、縦方向センサ信号は、第 1 の成分と第 2 の成分を有し、第 1 の成分は、変調された光ビーム (1 3 4) の変調の変化に対する縦方向光センサ (1 1 4) の応答に依存し、第 2 の成分は、照明の全パワーに依存する；及び

- 縦方向センサ信号から第 1 の成分及び第 2 の成分を導出することによって縦方向光センサ (1 1 4) の縦方向センサ信号を評価する工程、ここで、対象物 (1 1 2) の縦方向位置に関する情報の項目は、第 1 の成分と第 2 の成分を用いて決定される；

を有することを特徴とする方法。